

3類型	鉱工業品	通巻番号	5-29-026
地域資源名	パイル織物	認定日	平成30年2月9日
地域	和歌山県橋本市	所管省庁	経済産業省

事業名: 新たな取組みの着実な実施による「KOYAGUCHI PILE FABRIC」の ブランド力向上・ブラッシュアップ・需要開拓事業

会社名: 紀州繊維工業協同組合 (4170005005008) 所在地: 和歌山県橋本市高野口町名倉1067番地
 連絡先: TEL: 0736-42-3113 H P: <http://www.koyaguchi.com/>
 FAX: 0736-42-2054

事業概要(地域産業資源の活用)

本事業は、地域産業資源である「パイル織物」を活用した製品について、地域ブランドの地位を確立することにより、新たな需要の開拓を行ない、当産地素材の活用に適した新分野の商品アイテムの充実と販売実現を目標とする。各社が独自に行ってきた多種多様なパイル素材の特徴と魅力の訴求を、当組合が中心となって行うことで、統一感があり、わかりやすく簡潔に伝える、広告・人的販促・広報等の活動が可能となり、これにより地域ブランド「KOYAGUCHI PILE FABRIC」のブランド力の強化を目指す。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

当産地では、天然繊維やアクリル、ポリエステルなどの合成繊維が使用されている。近年、海外ではリアルファー(毛皮)を使用しない「ファーフリー」の活動が広がっており、今後この傾向がさらに拡大していくと考えられる。よって、今後は当産地のエコファーとも呼ばれるパイル織物への需要は更に拡大することが期待される。

◆需要の開拓の方針

本事業では、販路開拓支援・ブラッシュアップ支援・ブランド育成・商品PRの4つを柱として需要開拓に取り組む。新たな取組みとして、産業用途開拓のための展示会出展、アンケート実施と戦略会議での分析、開発事業者へのフィードバック、ブランドタグ添付の徹底、映像ツールの整備などを行うことで需要開拓を図る。

◆商品の特性

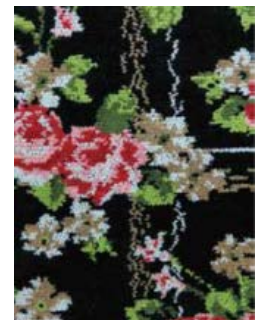
当産地のパイル織物は、各社の設備・技術力・ノウハウによって、毛の長さや肌触り感、特殊加工によるデザイン表現などの違いを出すことが可能である。使用用途が極めて広いといった特性があり、衣料用・インテリア用・車輻シート用・寝装品・玩具などから機械用資材・産業用資材まで様々な分野で使用されている。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

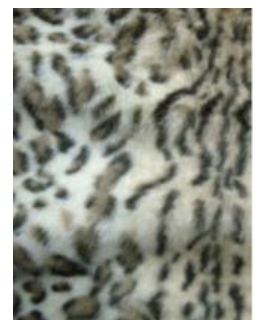
当事業実施に当たっては、ふるさと名物として『パイル織物』～日本で唯一の総合パイルファブリック産地～と題して、応援宣言を行っている橋本市と連携し協力を仰ぐ。その他の支援・アドバイス先として、和歌山県・和歌山県中小企業団体中央会・高野口町商工会などの協力を仰ぐ。



【産地ブランドマーク】



【製品例 シェニール】



【製品例 パイルメリヤス】